

進路だより

群馬県立しろがね特別支援学校

11・12月号

令和5年11月18日発行

◆ 中学部の第2回校内就業体験が終了しました。

10月16日(月)～20日(金)まで、中学部第2回校内就業体験が行われました。今回も教師の説明をよく聞く姿や真剣に作業に取り組む様子が見られました。真剣な表情で作業に取り組むだけでなく、報告時には「〇〇先生、お願いします」や「ありがとうございました」などの丁寧な言葉遣いをするこもできていました。1週間働き終わると、「がんばりました」などの前向きな発言をする姿が見られ、実りある就業体験となりました。



◆ 高等部の第3回校内・校外就業体験に向けて

11月24日(金)に県内の特別支援学校が集まり、調整会議を行います。調整会議を経て、決定した就業体験先を担任より御連絡いたしますので、校外就業体験の準備をお願いいたします。

1月15日(月)から第3回校内・校外就業体験が始まります。インフルエンザ等の感染症が流行りはじめる時期なので、冬期休業中から体調への配慮をお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染拡大の状況によっては事業所からの受入れ中止や延期もあり得ます。また、就業体験の日数なども変更する場合がありますので、御承知おきください。

◆ 高等部3年生の保護者様へ

○ 年金セミナー（障害基礎年金について）

高等部3年生の保護者の皆様を対象にして、1月12日（金）に年金セミナーを行います。前橋年金事務所の職員の方から障害者基礎年金についてのお話をさせていただきます。時間は午後2時から1時間程度を予定しています。終了後、前橋年金事務所の職員の方に個別に質問をすることも可能です。卒業後の大切な話になりますので、是非御参加ください。また、参加できない保護者の方には、後日資料をお渡しする予定です。

○ 高等部3年生（通学生）の移行支援会議について

卒業後、利用する事業所にスムーズに移行できるように、希望された御家庭には移行支援会議を行います。内容は学校や家庭での様子を事業所に伝えたり、利用開始日を確認したりし、30分程度を予定しています。今後、個別に日程を調整させていただきます。

なお、学園生については学園において11月から個別に支援会議を行っています。

◆ 新規福祉サービス事業所紹介

○ 「きずな」

みなさんとの『きずな』を大切に、利用者様・御家族様の御希望に沿った支援・作業を提供させていただきます。

- ・運営：株式会社さんどう
- ・サービス形態：就労継続支援B型
- ・定員：20名
- ・活動時間：8：00～15：00
- ・活動内容：野菜栽培、お菓子の梱包、販売など
- ・場所：桐生市相生町5-58-6
- ・TEL：0277-54-8928

○ 「リハスワーク伊勢崎」

「医学×生活を踏まえた専門的な就労支援」「リハスアセスメントセットによる目標支援」「医療機関や介護事業所との連携」の3つを強みに地域を支えて工賃を稼ぐ事業所です。

- ・運営：株式会社リハス
- ・サービス形態：就労継続支援B型
- ・定員：20
- ・活動時間：10：00～15：00
- ・活動内容：能登ヒバはがきの作成、清掃、チラシの封入など
- ・場所：伊勢崎市連取町3295-3
- ・TEL：0270-27-5604

◆ 群馬県障害福祉サービス事業所利用状況について

群馬県心身障害者福祉センターWebページの群馬県障害福祉サービス事業所利用に関わるガイドラインから群馬県障害福祉サービス事業所利用状況を確認することができます。年3回（2月、5月、10月）利用状況報告が公開されますので、就業体験や卒業後に利用する事業所を選ぶ際に参考にしてください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/19781.html>